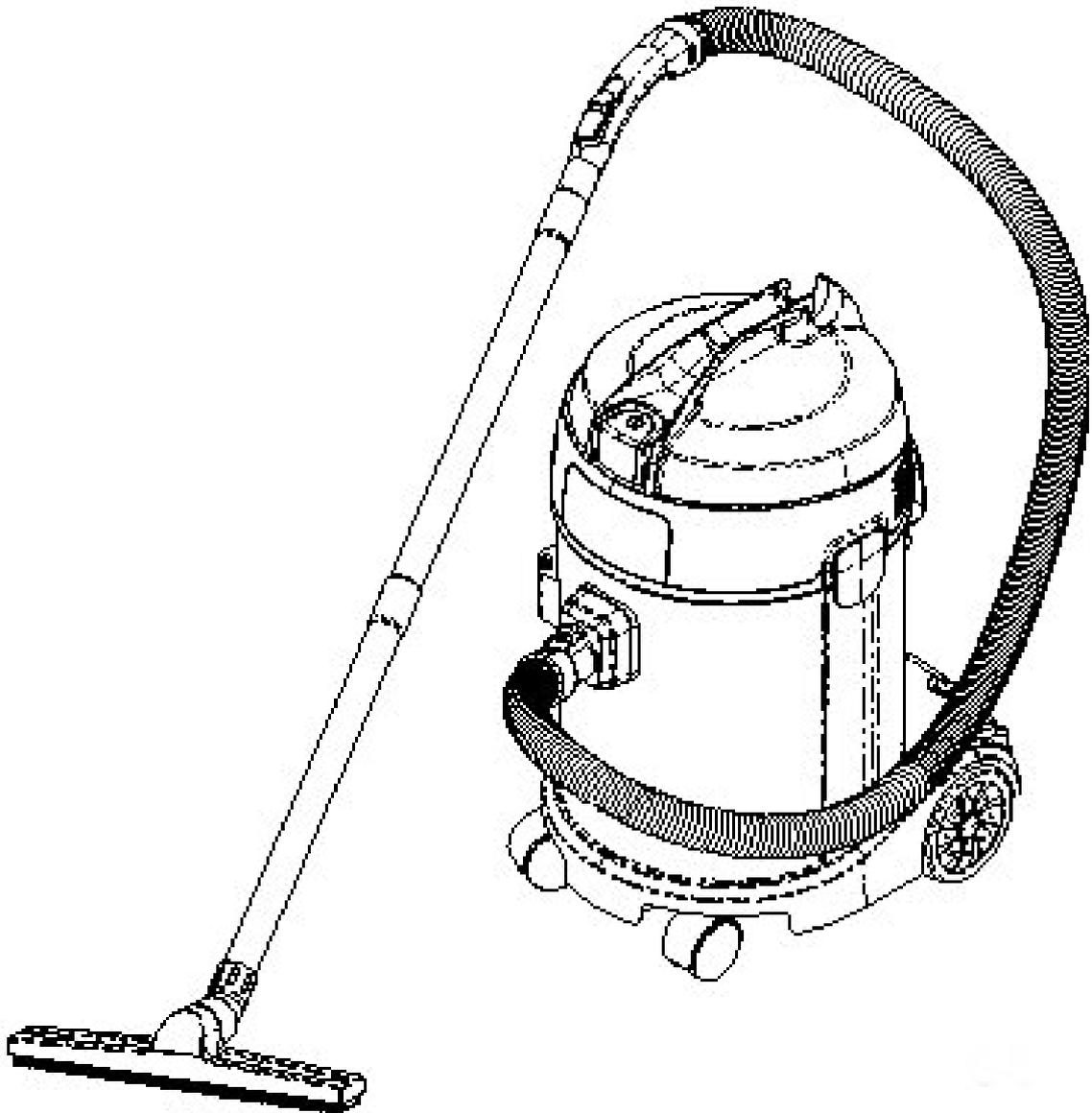
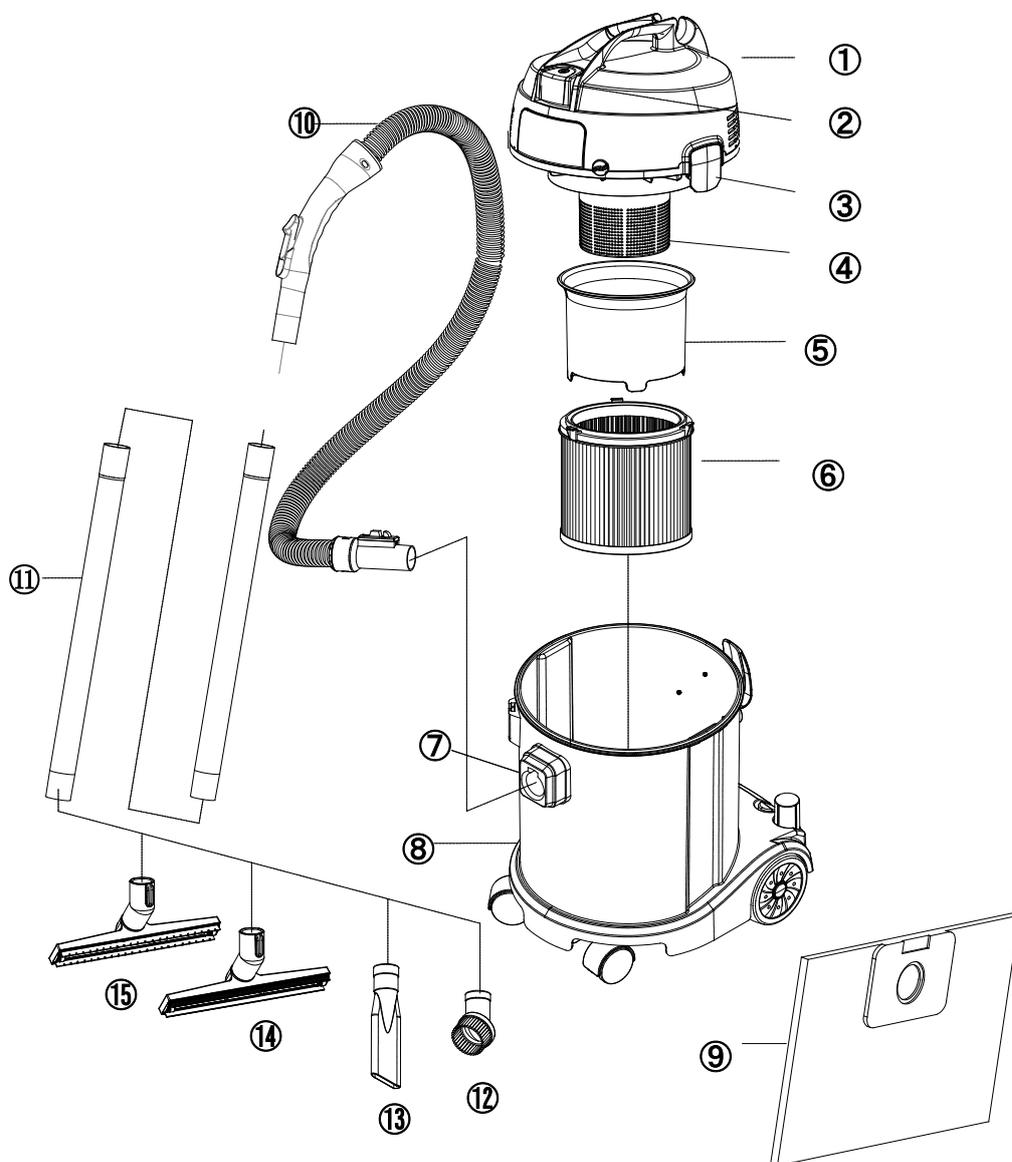
取扱説明書

WET/DRY & BLOW VACUUM CLEANER

MODEL: EA899TD-30A

″ご使用前に必ずお読みいただき、お手元で大切に保管してください。″

各部名称

1	ヘッド	6	フィルターカートリッジ	11	アルミパイプ
2	電源スイッチ	7	吸込み口	12	丸ブラシ
3	留め具	8	タンク	13	隙間ノズル
4	フレーム	9	フリーズバッグ	14	吸水ノズル
5	シリンダー	10	ホース	15	ブラシノズル

用途

本体内に高性能ウェット/ドライ両用モーターが１個組みつけられています。吸引力が高く音が静かなため店舗、空港、展示ホール、コンファレンスルームやその他公共施設など幅広く使用していただけます。

仕様

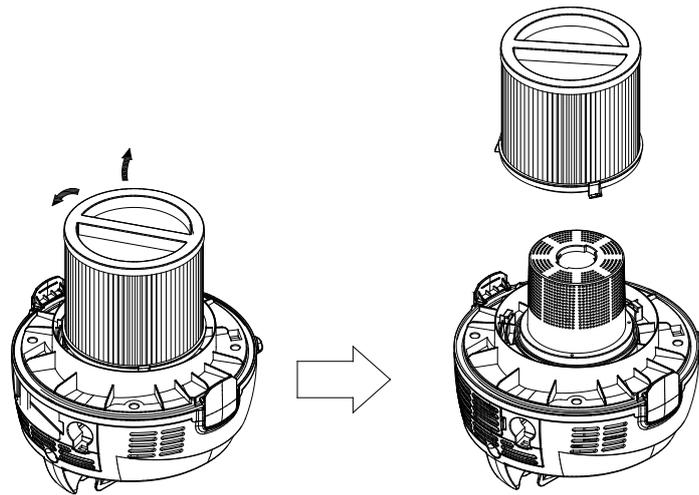
機種名	EA899TD-30A
電圧	100V
消費電力	1100W （50/60Hz）
タンク容量	30L

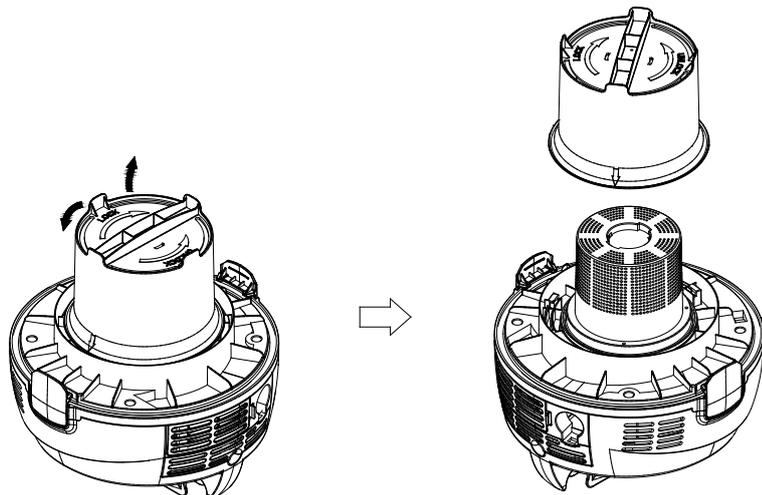
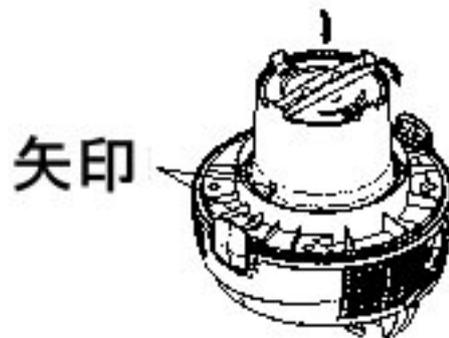
注意

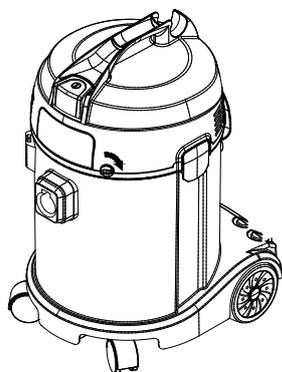
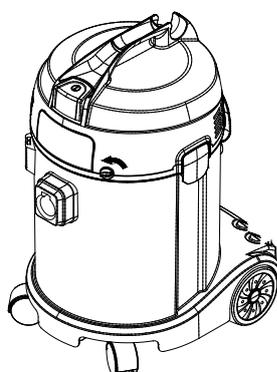
①仕様の項目で指定されている電源電圧以外では使用しないでください。
②濡れた手や身体で本機の操作や電源への接続を行わないでください。
③ストーブやバーベキュー等の掃除をする時は、消火が完全であることを必ず確認して下さい。（熱い灰は吸わないで下さい。）
④故障の際は、必ず修理に出して下さい。ご自分で分解しないで下さい。
⑤引火性のものや、消火が完全でなく熱をもった燃えかすやタバコの吸いがら、また刃物（カミソリの刃、カッターの刃など）や針のような鋭利なものは危険ですので、吸わないで下さい。
⑥火の近くや高温の場所では使用しないで下さい。モーター内に水が入らないようご注意下さい。絶対に雨ざらしにしないで下さい
⑦ホース類、本体の手入れは水または中性洗剤を含ませた布で行って下さい。ベンシン、シンナー類は吸わないで下さい。

フィルターカートリッジの取り外す方法

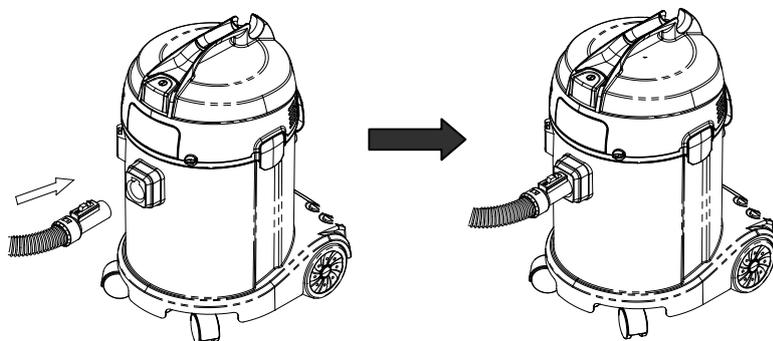
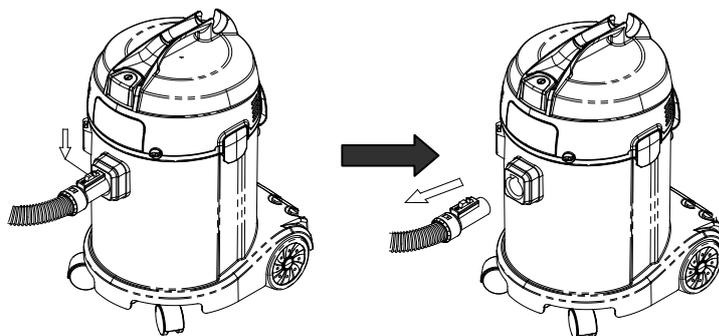
＊水や他の液体を吸引する時に、フィルターカートリッジを使用しないでください。＊

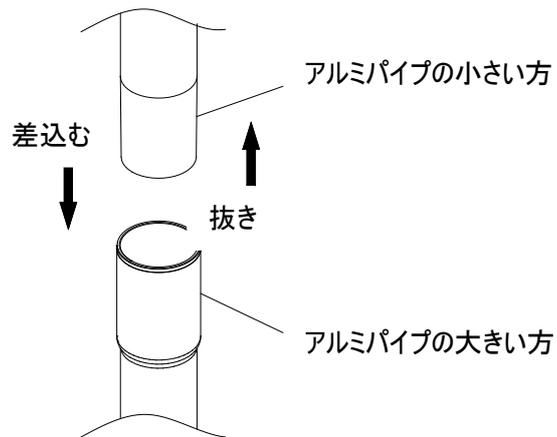
まずヘッドを逆に置いてから、フィルターカートリッジを逆時計に回転して、フィルターカートリッジを取外します。

シリンダーの取外す方法

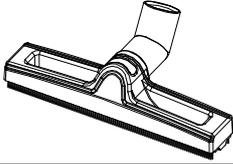
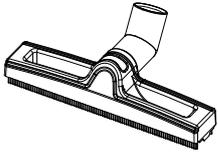
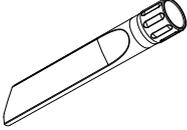
まずヘッドを逆に置いてから、シリンダーを逆時計回りに回転して、シリンダーを取外します。

取り付け：シリンダーとモーターベースとの矢印をお互いに会わせてから、シリンダーをかけて、時計回りに回転します。

吸引力調整使用方法の説明

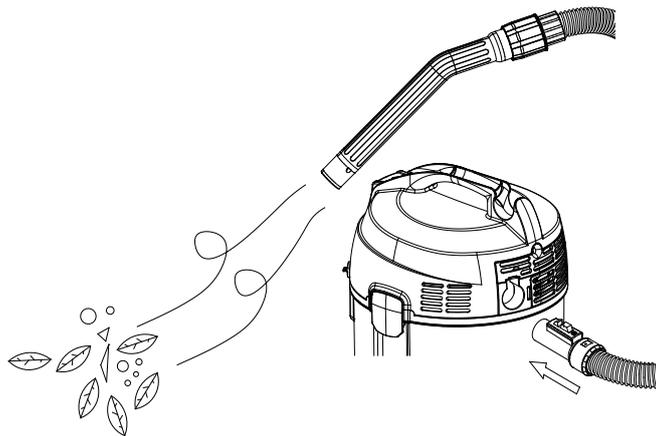
吸引力を強くにすれば、ヘッドの風量調整ボタンを右へ回転します。

吸引力を弱くにすれば、ヘッドの風量調整ボタンを左へ回転します。

付属品の使用方法についての説明

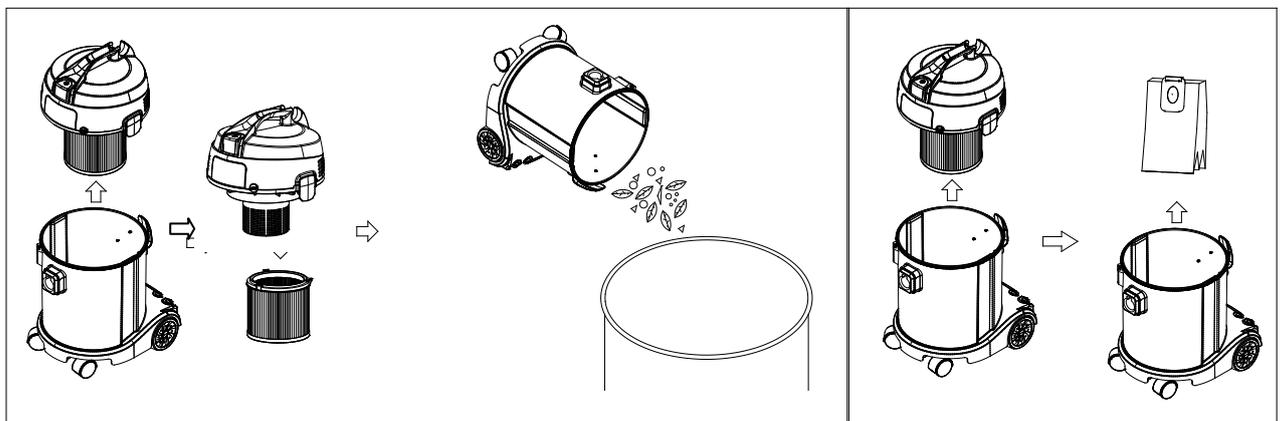
ホースの取付け方

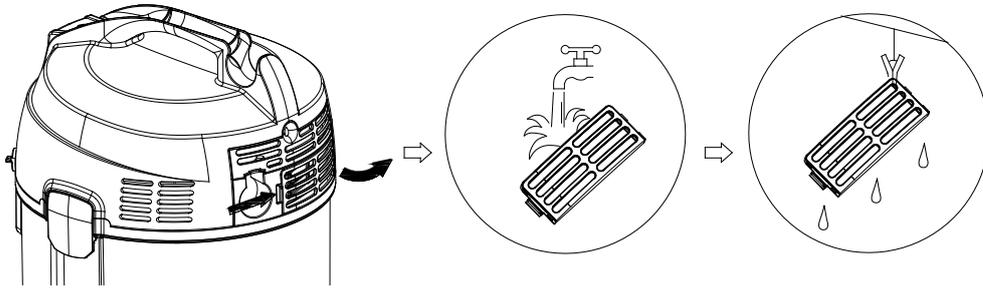
ホースの取付け部を本体の吸込み口に差し込んでください。

ホースを抜く時、ホース取付け部のボタンを押し、そのままホースを取り外します。

パイプの接続方法

延長管の小さい方の先端をもう一方の延長管の大きい方の先端に差し込みます

ノズルの用途

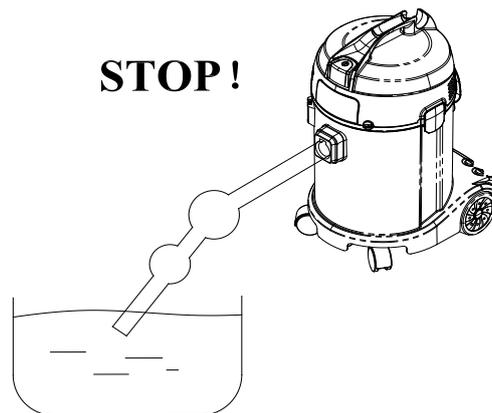
ブラシノズル	吸水ノズル
床、ベッドなど広いや乾いたところに	水・ドロ水など液体を吸う時に.
丸ブラシ	隙間ノズル
床の角、ソファー、窓などの狭い面積に	家具のすき間など狭いところに

ブロワ

ホースの取り付け部を後ろのブロワ排気口に差込み、電源スイッチを入れてください。

清掃・点検

ヘッド、フィルターカートリッジを順番に本体から外します。タンク内のゴミを捨て下さい。

排気スポンジのクリーン

長く使用すると、排気スポンジにちりや他の微ほこりなどを積んで、排気ロードが目詰まりますので、排気フレームの固定具を押して、排気フレームを取外して、中のスポンジを水洗いをして、乾燥させてください。

水位コントロール及び安全装置

水を吸引すぎると、水位コントロール用フロートが作動します。その際は、本機は普通より鈍い音があります。本機は作動していますけど、長時間に異常作動すると、機械に壊れてしまう可能性があります。電源を切り、タンク内の水を捨ててください。再度電源を入れると、正常になります。

注意：大量に吸水作業をする時、フィルターカートリッジが変形しなくて、湿気らないように、先にをフィルターカートリッジ取外してください。

吸引力が弱くなる時や吸引できない時

①吸引力が弱くなる時や吸引できない時に、すぐ止めてください。

②ノズル、ホース、延長パイプをチェックして、内部にゴミが詰まっていないかを確認します。
ゴミを取り除いてください。

③フィルターカートリッジをチェックして、軽くたたいてちり落としをしてください。
目詰まりがある場合、水洗いして、完全に乾燥させてください。